

# 介護保険特別会計

歳入決算額  
419,052,214円  
歳出決算額  
391,792,329円  
翌年度繰越額  
27,259,885円

急速な高齢化の進展、寝たきりや痴呆の高齢者の急増、家族の介護機能の変化などから高齢者問題に対応するため、平成12年4月より、介護保険制度が開始された。国民の共同連帯の理念に基づき、給付と負担の関係が明確な社会保険方式により、社会全体で介護を支える新たな仕組みであり、利用者の選択により保健・医療・福祉にわたる介護サービスが総合的に利用できるものである。

当町においては、介護保険事業計画に平成12年度から16年度までの要介護認定者等を推計し、必要とされる介護サービスに対応できる供給量を見込み、それを支える主要財源である第1号被保険者(65歳以上)の保険料を定めた。保険料の徴収は、介護保険制度施行の特別対策により、平成12年10月より開始されたが、住民の理解と協力により第1号被保険者の年金から特別徴収される部分が、16,475千円(徴収率100%)、普通徴収部分が3,165千円(徴収率97.5%)、合計19,640千円(徴収率99.6%)であり、順調であった。歳入合計は、この保険料と国県町の介護給付費負担金、社会保険診療報酬支払基金交付金等を合わせて、総額419,052,214円。歳出は、保険給付費、徴収費、介護認定審査会費など総額391,792,329円。差引27,259,885円を次年度に繰り越し、介護給付費に充てる給付費準備基積立金基金、国・支払基金の負担金交付金の精算金等に充てられる。

## ★ 要介護等認定状況

※ここに示す集計数値は、平成12年度会計期間の平成12年4月～平成13年2月末のものである。

### ◎ 第1号被保険者数と高齢化率

	平成12年4月末	平成13年2月末
全人口 (人)	10,741	10,721
65歳～74歳 (人)	1,259	1,263
75歳以上 (人)	1,039	1,074
第1号被保険者計(人)	2,298	2,337
高齢化率 (%)	21.39	21.80

### ◎ 要介護認定者数(※属人集計)

	平成12年4月末	平成13年2月末
第1号被保険者計	223人	263人
第2号被保険者計	10人	11人
合計	233人	274人

### ◎ 要介護認定申請数

新規申請	111人	変更申請	11人	更新申請	334人	合計	456人
------	------	------	-----	------	------	----	------

# 下水道事業特別会計

歳入決算額  
1,174,976,882円  
歳出決算額  
1,179,734,258円  
翌年度繰越額  
△ 4,757,376円

平成12年度は、歳入総額1,066,496千円、歳出総額1,046,758千円で、19,738千円の繰越となった。

歳入の主なものは、下水道使用料100,681千円、建設工事関係で国庫補助金183,000千円、町債401,300千円(うち、公債費に充てる資本費平準化債119,000千円)その他、一般会計より繰入金332,000円などがおもな歳入であった。

歳出については、一般管理費で84,038千円、維持管理費7,864千円、公共下水道事業費437,550千円、流域下水道事業費46,087千円、公債費の元金償還金264,764千円、利子償還206,453千円(一時借入金利子を含む)等が主な歳出であった。

新保・竜玄地区の汚水整備も平成12年度で終わり、全町を整備計画区域にするため、下水道事業変更認可を受け、鎌倉地区を計画区域に編入しました。下興野・大川前・横水・鎌倉地区を整備対象として事業を進めます。

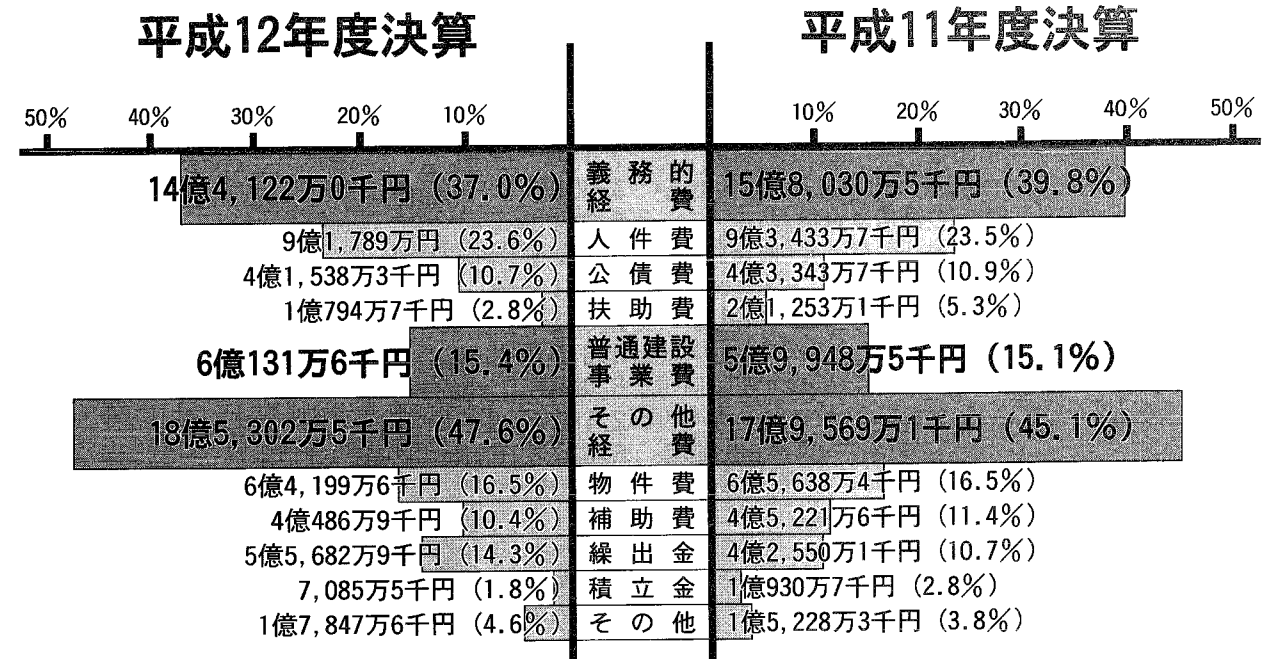
雨水対策事業については、計画区域にあったJR矢代田駅より新津側のJR横断水路5本のうち、4本の施工を完了し、それに付帯する水路工事を完了しました。

#### 〔工事概要〕

1、公共下水道幹線管渠工事(補助)事業費	2,000千円
2、公共下水道幹線管渠工事(単独)事業費	2,732千円
3、特定環境保全公共下水道管渠工事(補助)事業費	93,961千円
4、特定環境保全公共下水道管渠工事(単独)事業費	29,243千円

平成12年度末  
下水道普及率  
**86.2%**  
水洗化率  
**72.6%**

# 一般会計歳出の性質別内訳



# 特別会計主要施策実施状況報告

(平成12年度 決算に係る各部門の主要施策と予算執行状況より抜粋)

## 国民健康保険特別会計

平成12年度決算は、歳入総額 858,457,478円、歳出総額 713,716,458円、差引 144,741,020円の黒字であった。保険税は介護保険制度に伴う税負担が増となったが、現年度収納率 95.78%、滞納分 27.11%、合計で 88.69%となり収納率の向上に努力し、税負担の公平に努めた。

歳入決算額  
858,457,478円  
歳出決算額  
713,716,458円  
翌年度繰越額  
144,741,020円

年度	一ヶ月平均医療給付費	一人当り年間医療給付費	一人当り年間受診回数	一人当り保険税
8	32,539千円	189,545円	13.5回	81,345円
9	31,217千円	187,487円	13.9回	82,588円
10	32,944千円	193,885円	14.1回	80,599円
11	34,088千円	197,229円	13.9回	79,313円
12	39,312千円	222,101円	14.1回	80,339円

## 老人保険特別会計

平成12年度は、歳入総額 1,174,976,882円、歳出総額 1,179,734,258円で、4,757,376円の赤字があった。

歳入決算額  
1,174,976,882円  
歳出決算額  
1,179,734,258円  
翌年度繰越額  
△ 4,757,376円

年度	受給者数	支弁額	1人当り	
			支弁額	前年対比
10	1,578人	1,034,127,736円	655,341円	0.918
11	1,643人	1,130,649,980円	688,161円	1.050
12	1,690人	1,149,835,690円	680,376円	0.989

保険者	受給者数	支弁額	1人当り支弁額	割合
小須戸町国保・国保連合会	1,578人	784,784,560円	698,207円	68.25%
政官・組合等	1,579人	365,051,130円	644,967円	31.75%